

名和公民館主催

こども英語教室

『king's English』スタート

8月29日から、こども英語教室『king's English』が始まりました。

御来屋漁村センターを会場に、小学1年生5名、2年生5名の子どもたちが参加しています。

指導者は、御来屋にある「リチャド」のオーナー、リチャード・ピアスさん、アシスタントに町内在住の戸野康恵さんを迎え、毎月1回、計8回行う予定です。

英語教室の名前である『king's English』は、「標準イギリス英語」という意味で、リチャードさんの出身地であるイギリスで使われている英語に、親しんでほしいという願いが込められています。

教室では、ゲームや遊びを取り入れながら、英語で「簡単な挨拶や自己紹介ができる」「色、動物、食べ物、天候など簡単な言葉を話すことができる」「うれしい、悲しい、楽しいなど気持ちを伝えることができる」ことを目標に取り組んでいます。



▲英語であいさつ“How are you”

そして、何より本物の英語に触れ、英語を介して、子どもたちが交流し合う機会を作りたいと考えています。

リチャードさんの言葉を大きな声で復唱したり、笑顔で英語の挨拶を交わし合ったりと、楽しく取り組んでいます。

無料出前法律講座

「知って円満！」

相続あれこれ

大山公民館大山分館

9月26日、大山農村環境改善センターで「知って円満！相続あれこれ」と題し、司法書士鹿島康裕事務所 鹿島康裕先生から、相続・遺言・成年後見人についてお話を聞きました。

核家族化や高齢化が進むにつれて、以前のように簡単な話ではなくなっている親からの相続の問題について、解りやすく冗談も交えながらのお話で、受講者の皆さんも熱心にメモをとりながら聞いておられました。

講演後の質問コーナーでは、具体的な質問も飛び出し、相続について事前に考える良い機会となりました。



▲熱心に話を聞く受講者のみなさん

大山公民館 成人講座

『川床道』を歩きました

10月3日、大山古道の一つ「川床道」を総勢16名で歩きました。

一向平キャンプ場を出発し大山滝を鑑賞後、険しく細い山道に悪戦苦闘。大休憩で昼食後、苔むした石畳を滑らないよう注意しながら約7時間かけて目的地の川床まで完歩しました。

気温も涼しく、石地蔵やたたら師が住んでいた旦那小屋跡、木小屋敷跡などで歴史解説を聞きながら、大山詣でにぎわった川床道を堪能しました。



▲石畳道で説明を聞く参加者